

県道前橋館林線 (連取町2期工区)
電線共同溝事業

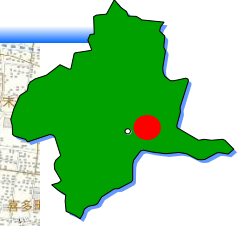
政策1 災害レジリエンスNo.1の実現

施策3 : 防災インフラの整備 (中長期レジリエンス戦略)

事業概要

- 所在地: 伊勢崎市連取町
- 路線名: 主要地方道 前橋館林線
- 事業内容: 全体延長 1,150m (管路整備延長2,300m)
- 全体事業費: 約7億円
- 事業期間: 平成26年度~令和4年度(9年間)
- 現在の交通量 (H27): 17,408台/日 (自動車)
: 107人/日 (歩行者)
: 361台/日 (自転車)
- 緊急輸送道路: 第1次緊急輸送道路
- 重要物流道路: 代替路・補完路

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

・災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

電線を地中化して
電柱を撤去します



・災害時におけるライフラインを確保して欲しい。(地元住民)

成果を示す項目	実施前	実施後 (目標)
電柱の本数	69本	0本
電柱倒壊のおそれ	あり	なし

実施前

- ◆電柱があるため、災害時に電柱が倒壊し、道路が寸断されるおそれがあります。



実施前の状況

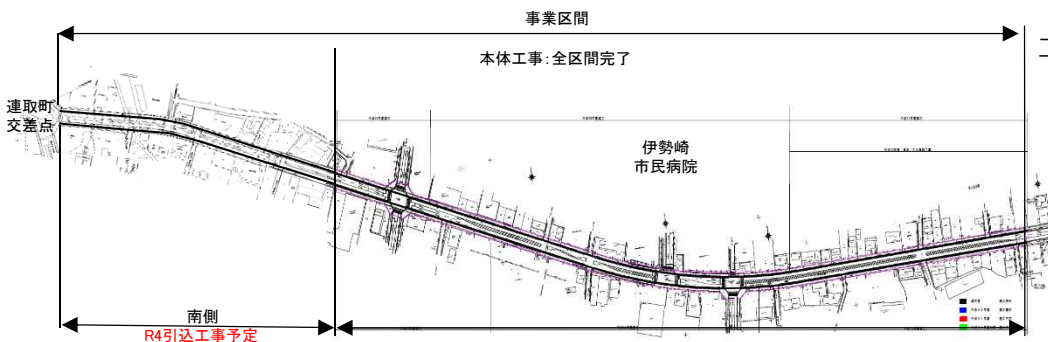
実施後

- ◆道路上の電柱が無くなり、災害時の安全な通行が確保されます。



完成後イメージ

事業の進捗状況 (R4年3月現在)



今、何をしているか

令和4年度は一部残っている引込工事を実施後に入線工事を行います。



現在の状況

事業のすすみ具合

事業開始 ● ● 事業完了